

新総合スポーツ施設完成

アイスク ヘルシースタジアム移転新築 駒ヶ根

上下伊那地域を中心にフィットネスジムやスイミングスクールなどを運営するアイスク（本社飯田市、矢澤章弘代表）

表取締役は、駒ヶ根市北判一区に総合スポーツ施設「Flat・K/ISC駒ヶ根スイミングクラブ」を新設し



竣工（しゅんこう）式でテープカットを行う関係者

た。同施設北側で運営してきた「ヘルシースタジアム駒ヶ根」の老朽化に伴う移転新築。名称を改め、15日から既存会員を対象にプレオープンする。1日には竣工式が行われ、関係者ら約30人が新施設の完成を祝った。

前身の「ヘルシースタジアム駒ヶ根」は、1987年10月にオープンし、地域密着型のスポーツクラブとして親しまれてきた。建設から28年を迎える今年、隣地に新施設を建設することになり、新たなスタートに合わせて設備の充実も図った。

総事業費は約4億3000万円。工事は今年6月に着工し、設計施工は窪田建設が請け負った。新施設は鉄骨2階建て（延べ床面積約1800平方メートル）で、フィットネスジムや25メートルプール、浴室などを備える。プールは従来の6レーンから7レーンに、ジムの

有酸素系マシンは15台から28台に増やすなどの充実も図った。

竣工式では施設の玄関前で関係者や来賓がテープカット。あいさつで矢澤代表取締役は「地域住民の健康増進や介護予防、青少年の健全育成のために力いっぱい取り組みたい」と意欲を示した。

グランドオープンは来年1月4日。今月から新規会員の募集や施設見学を受け付けている。問い合わせは同施設（電話0265・83・5599）へ。（堀木俊典）